

放送番組の海外展開から、
日本の製品・サービスの
ビジネス普及拡大へ

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構



BEAJ
Broadcast Program
Export Association of Japan

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構 (BEAJ)

平成30年4月

1. 概要

日本の放送局や権利者団体、大手商社などが中心となり、日本のテレビ番組の海外展開促進を目的として2013年8月23日に設立。

2. 構成

理事長	岡素之（住友商事株式会社 相談役）	
理事社	放送局	NHK、日本テレビ放送網、テレビ朝日、TBSテレビ、テレビ東京ホールディングス、フジテレビジョン、スカパーJ S A T、WOWOW
	権利者団体	日本音楽事業者協会、日本芸能実演家団体協議会、日本レコード協会、映像コンテンツ権利処理機構
	関係業界	住友商事、伊藤忠商事、電通、博報堂D Yメディアパートナーズ、日本民間放送連盟

3. 会員社： 63社（2018年1月末現在）

4. 運営： 会員社からの会費収入と事業収入で運営

5. 当面の戦略：

- ASEAN主要国において、地上波等の効果的なメディアで放送枠を確保し、魅力ある日本の放送コンテンツを継続的に放送する。
- このために国家予算も最大限活用しつつ官民連携オールジャパン・ワンチーム体制で取り組む

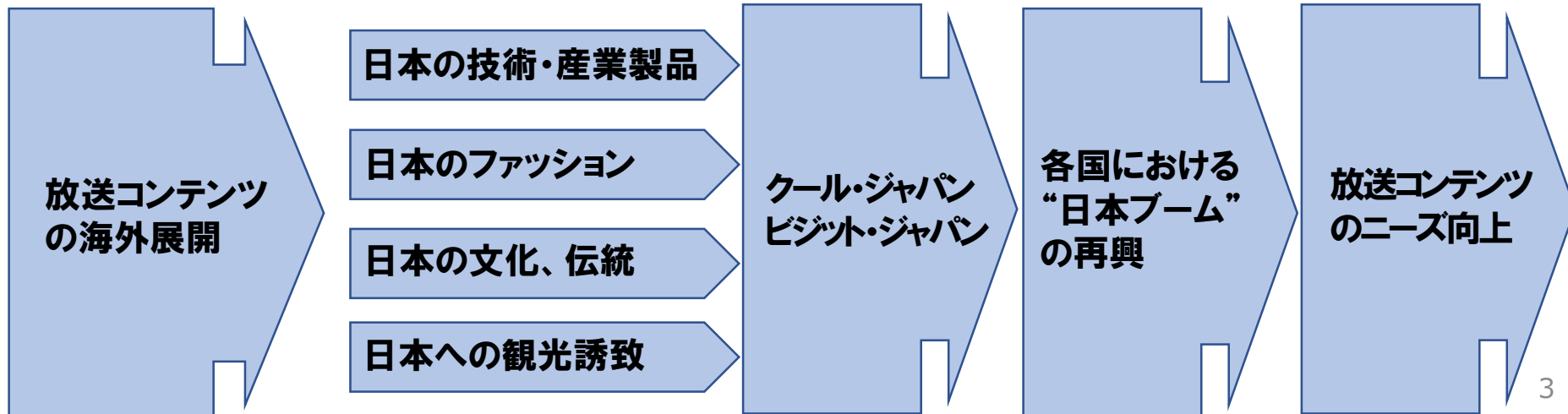
放送コンテンツの海外展開に対して、国の経済的なサポートを受けつつ、日本の放送コンテンツの国際競争力の向上を促進。アジアを中心とする各国での放送枠の大幅拡大を図る。



これにより、日本の技術、産業製品やファッション、文化、伝統、日本語などへの関心を向上させ、「クール・ジャパン戦略」に貢献するとともに、観光客の誘致への波及効果を引き出し、「ビジット・ジャパン戦略」にも寄与する。



「クール・ジャパン」「ビジット・ジャパン」の活性化により“日本ブーム”を創出させ、それによって日本の放送コンテンツへのニーズが高まるような『好循環構造』を構築する。



会員社リスト (※2018年4月15日現在)

	社員/非営利団体	企業・団体		社員/非営利団体	企業・団体
1	法人	スカパーJ S A T株式会社	33	非営利団体	一般社団法人日本音楽出版社協会
2	法人	住友商事株式会社	34	法人	株式会社WOWOWプラス
3	法人	株式会社テレビ朝日	35	法人	日活株式会社
4	法人	株式会社テレビ東京ホールディングス	36	法人	株式会社CBCテレビ
5	法人	株式会社電通	37	法人	北海道文化放送株式会社
6	法人	株式会社TBSテレビ	38	非営利団体	特定非営利活動法人ジャパン・フィルムコミッション
7	非営利団体	一般財団法人日本音楽事業者協会	39	非営利団体	一般社団法人日本音楽制作者連盟
8	非営利団体	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会	40	法人	株式会社日経映像
9	法人	日本テレビ放送網株式会社	41	法人	株式会社日テレアックスオン
10	法人	日本放送協会	42	非営利団体	一般社団法人映像コンテンツ権利処理機構
11	非営利団体	一般財団法人日本民間放送連盟	43	法人	Dolby Japan株式会社
12	非営利団体	一般財団法人日本レコード協会	44	法人	株式会社共同テレビジョン
13	法人	株式会社博報堂D Yメディアパートナーズ	45	法人	株式会社テレビ新広島
14	法人	株式会社フジテレビジョン	46	法人	株式会社毎日放送
15	法人	株式会社WOWOW	47	法人	名古屋テレビ放送株式会社
16	法人	伊藤忠商事株式会社	48	法人	株式会社福岡放送
17	法人	九州朝日放送株式会社	49	法人	RKB毎日放送株式会社
18	法人	札幌テレビ放送株式会社	50	法人	大分朝日放送株式会社
19	法人	株式会社Jリーグメディアプロモーション	51	法人	株式会社テレビ金沢
20	非営利団体	一般社団法人日本動画協会	52	法人	株式会社山形テレビ
21	法人	東京メトロポリタンテレビジョン株式会社	53	法人	株式会社テレビユー福島
22	非営利団体	一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟	54	法人	株式会社テレビユー山形
23	法人	北海道テレビ放送株式会社	55	法人	株式会社東北新社
24	法人	朝日放送グループホールディングス株式会社	56	法人	株式会社新潟テレビ21
25	法人	株式会社三菱総合研究所	57	法人	奈良テレビ放送株式会社
26	非営利団体	一般財団法人音楽産業・文化振興財団 (通称PROMIC)	58	法人	北陸放送株式会社
27	法人	讀賣テレビ放送株式会社	59	法人	テレビ大阪株式会社
28	法人	関西テレビ放送株式会社	60	法人	株式会社静岡朝日テレビ
29	非営利団体	一般社団法人全日本テレビ番組製作社連盟 (ATP)	61	法人	株式会社長崎国際テレビ
30	法人	東海テレビ放送株式会社	62	法人	琉球朝日放送株式会社
31	法人	北海道放送株式会社	63	法人	株式会社TBSビジョン
32	法人	中京テレビ放送株式会社			

平成29年度 総務省

放送コンテンツ海外展開モデル事業報告

平成29年度 採択案件一覧（大規模型 21件）

- 「祭り」、「テクノロジー」などをテーマに日本海エリアの様々な文化・魅力を紹介する番組。（山形テレビ・テレビ朝日系列日本海側4局）
- 東京近郊地域である静岡、長野、福島の魅力をミャンマーとの絆をテーマに伝える番組。（静岡朝日テレビ）

- 日本のソウルフード「おにぎり」をテーマに、各地の具材や観光情報を紹介する番組。（北海道文化放送・フジテレビ系列ローカル局連合）
- プミポン前国王の訪日時の足跡を辿り、エピソードを通じて日本の魅力を紹介する番組。（テレビ朝日）
- 「日本の食材」をテーマに「調理や生産の技術」を紹介し、日本の魅力を伝える料理番組。（日本テレビ系列四国連合・日活）
- 日本を代表する料理人監修の下、和食を科学的に分析し、タイの食文化と和える番組。（毎日放送）
- 広域観光周遊ルート「昇龍道」の「通」なスポット・食・土産・文化などを紹介する番組。（CBCテレビ・TBS-HD）
- 日本人とタイ人パティシエの交流を通して、スイーツカルチャーの本質を描く番組。（テレビ金沢・日本テレビ系列ローカル局連合）
- 「日本のアニメ聖地88」を巡り、日本ならではの文化、地域の魅力を紹介する番組。（アニメツーリズム協会）
- タイ出身のJリーグ選手取材しJリーグ各クラブのホームタウンを紹介。（伊藤忠商事）

＜ベトナム・ミャンマー＞

- 日本で人気の幼児番組のベトナム版及び日本を舞台にしたミャンマー人家族のドラマ。（日本国際放送）

＜インドネシア・タイ・ベトナム・ミャンマー＞

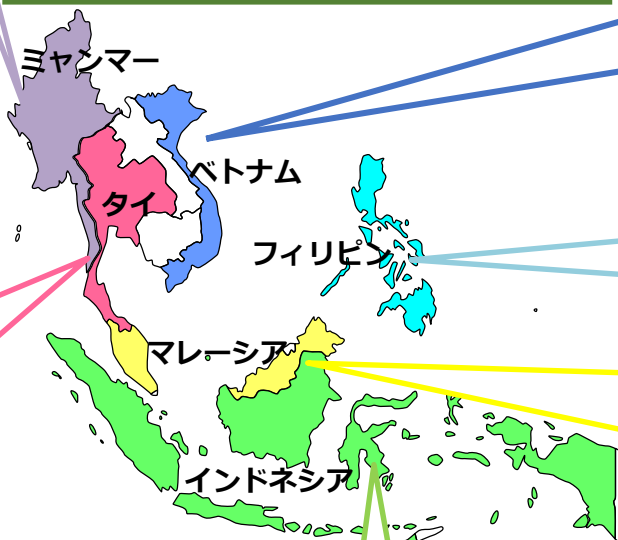
- 日本や日本語に対する興味喚起を目的とした親子で楽しく学べる日本語教育番組。（WAKUWAKU JAPAN）

- 日本各地を豪華と質素の2通りの旅で巡り、文化・歴史などを紹介する情報番組。（関西テレビ・石川テレビ・新潟総合テレビ）
- 「ニッポン体験」をテーマに在日ベトナム人が「旅」を通じて日本各地の魅力を紹介する番組。（TBSテレビ）
- 「国際結婚夫婦」をテーマに、日本人への信頼感、日本の環境の良さなどを紹介する番組。（朝日放送・大分朝日放送）
- 日本のローカルエリアの魅力をクイズ形式で紹介していく番組。（Journal Entertainment Tribute(JNN系ローカル8局コンソーシアム）

- 富裕層・知識人層および若年層をターゲットに、観光・ビジネス情報を発信する番組。（フジテレビジョン・テレビ熊本）

- 華僑をターゲットにしたSNS連動型食バラエティ番組「日本編」。（日本テレビ放送網）
- ドローン映像を駆使して、クルーズ船寄港地などの日本海地域の観光資源を紹介する番組。（山陰中央テレビジョン）

- スタジオジブリの作品世界を入り口に、イメージとなった地域に誘う番組。（博報堂）
- 鉄道で巡る「東北・北海道」旅行の魅力・日本が誇る新幹線の技術を伝える番組。（ジェイアール東日本企画・IVSテレビ・北海道テレビ）



特徴的な採択案件

1. アニメの聖地巡礼

博報堂：スタジオジブリ作品

アニメツーリズム協会：「君の名は。」「ユーリ!!! on ICE」など

2. 教育関連番組

日本国際放送：日本で人気の幼児教育番組のベトナム版

WAKUWAKU JAPAN：親子で楽しく学べる日本語教育番組

フジテレビジョン：ミンダナオ国際大学の日本語教育を紹介

3. 一流の職人とのコラボレーション

毎日放送：和食 / 村田吉弘氏（菊乃井）

テレビ金沢：スイーツ / 辻口博啓氏

- のべ20件を視察し、レポートを作成。
- 共同制作の体制、ロケ隊の構成、使用機材、ロケ実施の特徴・工夫・課題点などを確認。

1. 共同制作の様々な形

双方がカメラを出す。

海外からクルーが来日し、日本側がサポート。

日本クルーと海外クルーが個別に撮影。

日本クルーが撮影し、海外で編集→完パケ。

2. 使用機材

日本はENG、海外は一眼レフやスマートフォン、GoProなどが中心

1. インフルエンサーを活用した積極的な情報発信

JR東日本企画： 仲川遥香さん（フォロワー約140万人）

静岡朝日テレビ： モー・セット・ワインさん（同約28万人）

日本テレビ： 英語と中国語のインフルエンサーがロケに同行。

多くのロケ現場で、撮影の合間に出演者やスタッフがSNSを更新。

→ リアルタイムで情報を発信し、番組のプロモーションに活用。

2. その他のSNSの活用事例

日本テレビ系列四国連合・日活： タイにいるスタッフからの指示の伝達や撮影内容の確認。

テレビ朝日： LINE TVで番組を再放送。1400万回以上の再生。

平成28年度実施「放送コンテンツ海外展開総合支援事業」(15件)

<ミャンマー>

- 元ミスユニバース・ミャンマー代表が日本の文化や農業、最新技術などを体験し紹介する番組 (テレビ朝日)
- 日本海に面する各地の身近な日本食を中心に地域産品・文化などを紹介する番組 (山形テレビ・テレビ朝日系列 日本海5局コンソーシアム)

<ベトナム/ミャンマー>

- ベトナム向けの幼児教育番組、およびミャンマー人料理人が日本各地の食材を取材し、自国風に調理する番組 (日本国際放送)

<ベトナム>

- 日・ベトナムの料理人が日本食材を使った料理を創作する食文化交流番組 (博報堂DYMPおよび日本テレビ系ローカル局)
- 在日ベトナム人の元を訪ね、その暮らしと住んでいる地域を紹介する過程で日本の魅力を伝える番組 (朝日放送)
- ベトナム人リポーターが地域の食材を求めて日本を訪ねる料理バラエティ番組 (TBSテレビ)
- ベトナム人ナビゲーターが来日し、毎回のテーマに沿って「発見」「驚き」「学び」ながら日本の魅力を伝える体験文化型情報番組 (杉友)

<タイ>

- タイからの家族旅行を促進するファミリー紀行番組。着ぐるみの体当たりロケやアニメを交え、観光地、玩具、グルメやスイーツ等を紹介 (東京放送ホールディングス/博報堂DYMP)
- 日本の食材を用いた料理を披露するフードバラエティ番組 (日活)
- ローカル局と連携し、各地の観光スポットや地域産品などを紹介する番組 (未来のテレビを考える会)

<インドネシア>

- JKT48が九州を中心に日本の地方の魅力を紹介する番組、及び、日本の地方を日尼の俳優がめぐり日本産品を取上げながら日本の文化・観光を紹介する番組 (東京MX/電通)
- インドネシアのモデルが、日本のファッションショーへの出場を目指す過程で、日本のファッション等を紹介する番組 (フジクリエイティブコーポレーション)

<フィリピン>

- 現地の代表的な総合情報エンターテインメント番組内で日本のファッション、グルメ、テクノロジーなどを紹介する番組 (フジテレビジョン)

<マレーシア>

- 現地の人気コメディドラマ内で、新たに日本人キャストを登場させ、ドラマの展開に沿って毎回日本産品を紹介する番組 (日本テレビ/住友商事)

複数国にまたがる放送事業

<インドネシア/タイ/ミャンマー/シンガポール>

- 大学街の魅力を留学生目線で取材し紹介する番組 (WAKUWAKU JAPAN)

平成27年度補正予算による事業⇒「TPP協定の活用促進による新たな市場開拓」を踏まえ、日本の商品・サービス・観光資源など、日本の魅力を発信する番組を放送

第2回 日ASEANテレビ祭2017

第2回 日ASEANテレビ祭 2017

日程：9月7日～9月9日

場所：SEDA Vertis North Hotel, Quezon City (マニラ)

運営：フィリピン大統領府コミュニケーショングループ / フィリピン国営放送 (PTV) / 総務省 /
放送コンテンツ海外展開促進機構 (BEAJ)

後援：外務省

協力：日・ASEAN統合基金 / 東南諸国アジア連合事務局 (ASEAN Secretariat)



第2回 日ASEANテレビ祭 2017 - パブリック・イベント (及びレセプション)

日程：9月9日

場所：TriNoma Mall, Activity Center, Quezon City (マニラ)

運営：フィリピン大統領府コミュニケーショングループ / フィリピン国営放送 (PTV) / 総務省 /
放送コンテンツ海外展開促進機構 (BEAJ)

後援：外務省

協力：日・ASEAN統合基金 / 東南諸国アジア連合事務局 (ASEAN Secretariat)

補助：J-LOP4



日アセアンテレビ祭 結果など

オープニング・スピーチ

アンダナール広報業務担当大臣（フィリピン）
石川在フィリピン日本大使（当時）

統計結果

EXHIBITIONには地元局ABS-CBN、GMA
などを含む約700人の放送関係者が訪れた。



日ASEANテレビ祭 パブリック・イベント 結果など

クロージング・スピーチ

アンダナール広報業務担当大臣（フィリピン）
富永総務審議官



主なメディア露出

NHKオンライン、HTB「ビジネスウィークリー」
パブリック・イベント録画放送2回（PTV 9月23日、10月7日）



統計結果

メディア・リーチ 127,229,350人（PTV報告）
パブリック・イベント集客 20,000人（PTV報告）
出演者によるSNSリーチ 2,084,653人（PTV報告）



国際的な番組見本市での取り組み

1. MIPCOM2017



- 会期：2017年10月16日～19日
- 開催地：フランス・カンヌ
- 参加国：110ヶ国
- 来場者：9,000人

2. TIFFCOM2017



- 会期：2017年10月24～26日
- 開催地：池袋サンシャインシティ
- 参加国：出展27ヶ国 / バイヤー48ヶ国
- 来場者 = 19,549人

3. ATF2017



- 会期：2017年11月29日～12月1日
- 開催地：シンガポール
- 参加国：出展 = 54ヶ国 / バイヤー = 37ヶ国
- 来場者：5,498人

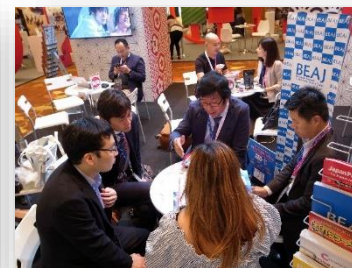
4. 香港Filmart



- 会期：2018年3月19日(月)～3月22日(木)
- 開催地：香港

国際見本市で放送コンテンツの海外展開促進支援

- 海外バイヤーに対して「JAPAN Program Catalog」のデモンストレーションを行い、日本コンテンツへの興味喚起からサイトへの登録促進につなげる。
- 出展する地方局、ケーブルテレビ関連事業者等の中で、特に見本市への参加経験や海外番販の経験の少ない事業者に対し、バイヤーとのマッチング・名刺交換等に関する支援、アドバイスを提供。
- 見本市に参加していないBEAJ会員社の海外番販用チラシやパンフレットの設置・配布、およびバイヤーからの問い合わせへの対応。



- 大規模型モデル事業を題材に、共同制作や海外向け番組制作に関するセミナーを開催。国内外の事業者に対しモデル事業について周知すると共に、BEAJの役割や日本の放送コンテンツ事業者との共同事業を促した。

- 日時：2017年10月25日（水） 13:00～14:30
- 会場：池袋サンシャインシティ カンファレンスルーム 2
- 聴衆：約70名
- テーマ：

「知的財産戦略としての放送コンテンツ『第2章』へ 日本ファンのすそ野を拡大させる教育コンテンツ」

➤ 登壇者（登壇順・敬称略）

- 三原祥二（総務省 情報流通行政局 情報通信作品振興課 放送コンテンツ海外流通推進室長）
- 坂上浩子（NHKエデュケーショナル 取締役）
- 和田のり子（TBSテレビ メディアビジネス局 海外事業部担当 局次長）
- 笠井昌章（WAKUWAKU Japan 編成・制作チーム ゼネラルプロデューサー）

➤ モデレーター

- 五味大輔（BEAJ事務局）



香港フィルマート2018において、総務省・BEAJの共催でビジネスマッチングイベントを開催。日本の放送事業者、および海外バイヤーを招待し、約160人が参加。



- 日本の番組も流したいが、**テンポが遅い、タレントの色が強すぎる、スタイリッシュさが無い**などの理由で購入に至らないことが多い。（マレーシア・ケーブル局）
- 地方局の強みを生かした、**地元局でないと取材できない**場所・店・企業・職人などを紹介した番組が欲しい。（香港・IPTV局）
- 日本の観光地やグルメを紹介する情報番組はタイでも既に多く流れているので、**ドラマの共同制作**などもやってみたい。（タイ・地上波局）
- 日本の旅・食に関する番組は作りが似たようなものが多く、“**サプライズ**”が無い。短い時間でも多くの情報が盛り込まれた番組がいい。（香港・地上波局）
- コンテンツも**鮮度**が大事。ドラマでも情報番組でも、日本での放送から数か月経ってから購入するのでは意味が無い。OTTサービスも拡大する中、**素材提供のスピードやインターネット配信への対応**なども重要。（香港・地上波局）

海外向け番組オンラインカタログの運営 JAPAN Program Catalogについて

JAPAN Program Catalog (JPC) は、放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）が2017年4月から運営を開始した海外販売向け放送コンテンツのオンラインカタログサービス。エリア別、ジャンル別などでコンテンツの検索が可能。



日本地図をクリックすれば各地の放送局が制作した海外向けの番組をチェックすることができる。

<http://japan-programcatalog.com/en/>



会員社を中心に32社が合計833番組を掲載
(2018年1月末現在)

www.japan-programcatalog.com

Japan Program Catalog

- The Biggest Japanese TV Online Showcase -

SIGN UP!
for your smartphone
for your PC : goo.gl/XDyNL6

DRAMA
ANIMATION
FORMAT
LOCAL
MOVIE
DOCUMENTARY
ENTERTAINMENT

BEAJ
Broadcast Program Export Association of Japan
<https://www.beaj.jp/>

The image shows a promotional graphic for the Japan Program Catalog website. At the top, the URL 'www.japan-programcatalog.com' is displayed. Below it, the title 'Japan Program Catalog' is written in large, bold, red letters, followed by the subtitle '- The Biggest Japanese TV Online Showcase -'. A 'SIGN UP!' button is shown with a QR code and the text 'for your smartphone' and 'for your PC : goo.gl/XDyNL6'. A central graphic features a map of Japan with lines connecting it to various program categories: DRAMA, ANIMATION, FORMAT, LOCAL, MOVIE, DOCUMENTARY, and ENTERTAINMENT. Below the map, a laptop, a smartphone, and a tablet are shown, each displaying the website's interface. The BEAJ logo and website URL 'https://www.beaj.jp/' are at the bottom.

サービスコンセプト

- **放送番組の海外展開の「お役立ちツール」**
国内の放送事業者等にとっては放送番組の海外発信、展開に役立つオンラインカタログサービスとして機能充実。
- **海外向け放送番組の「ワンストップチェックサイト」**
海外バイヤーにとっては日本全国の地方局の放送コンテンツも集められているため、ワンストップでの日本の放送番組探しが可能な便利なカタログサイトとして機能。日本最大級のTV番組カタログサイトとしての存在感。
- **「プレゼンテーションツール」としての活用**
TIFFCOM、ATF、MIPCOM等のコンテンツ見本市への出展や海外バイヤーへのセールスの際、本サイトが紙カタログに代わるデジタルプレゼンツールになるよう開発・設計。パソコン画面だけでなくタブレット端末、スマートフォンにも最適化されいつでもどこでもプレゼンを可能に。
- **「簡単操作」で番組データを管理**
マニュアルに沿って自社パソコンから簡単に番組のアップロードや更新・削除が可能。

BEAJ海外情報レポートの発行









◆目的

放送コンテンツの海外展開の推進にあたっては、各国のメディアやコンテンツに係る最新の情報を継続的に収集し、今後の海外展開戦略立案に反映することが不可欠。

BEAJ海外情報レポートの発行

- ◆日本の放送コンテンツの海外展開を一層促進させることを目的に、ASEAN各国のメディアやコンテンツに係る最新情報を、在外公館などの協力を得ながら収集・分析し報告書を作成。（2017年度 全5回発行）
- ◆これからコンテンツの海外展開を予定している地方局や制作会社等にも役立つ情報を掲載。
- ◆調査対象国はASEAN域内で訪日需要が多く、日本のコンテンツへの好意度が高い国を選定。今後成長が見込まれる国も一部加え6か国で調査を実施。

【調査対象国】：6か国

						
国名	インドネシア	タイ	フィリピン	ベトナム	マレーシア	ミャンマー
人口	2億5500万人	6572万人	1億98万人	9270万人	3119万人	5141万人
名目GDP (1人当たり)	3605ドル	6033ドル	2947ドル	2215ドル	9360ドル	1307ドル

対象国におけるメディア状況の調査

- 対象国のメディア一般事情、放送番組の流通状況
- メディア関連制度・メディア規制、商習慣
- 日本の放送コンテンツ海外展開に資する情報や最新動向と国際共同制作の状況
- ASEAN6ヶ国生活者の声（独自のアンケート調査）

クール・ジャパン関連調査

- クール・ジャパン関連イベントの開催状況・結果
- 日系企業及び日本関連ビジネスの現地情報
- 日本ブランドの展開状況及び現地ニーズ
- 一般的なビジネス環境（法規制や商習慣）
- 放送コンテンツと連動した事業等の当該関連情報
- 放送コンテンツの海外展開と連動した事業展開に資する関連情報と最新動向

レポートの発行スケジュール

2017年10月	ASEAN6ヶ国市場概況・放送事情
11月	タイ・ミャンマー編
12月	ベトナム編
2018年 1月	インドネシア・マレーシア編
2月	フィリピン編

情報の整理・報告

- メディア状況調査、クール・ジャパン関連調査を整理・分析し体系化してレポートを作成
- レポートの発行は月1回
今年度は計5回発行。
- レポートの配信先はBEAJ会員社
特にこれから海外展開を計画している
地方局等に有益な情報を厳選して掲載



目標の達成

- クール・ジャパン、ビジット・ジャパン、地方創生等の国家戦略への寄与
- 放送コンテンツ関連海外売上高を2015年度の288億円から2020年度には500億円に拡大

御清聴ありがとうございました